

投資分析レポート

企業業績モメンタム速報(1月25日現在) R.I. 2.9%

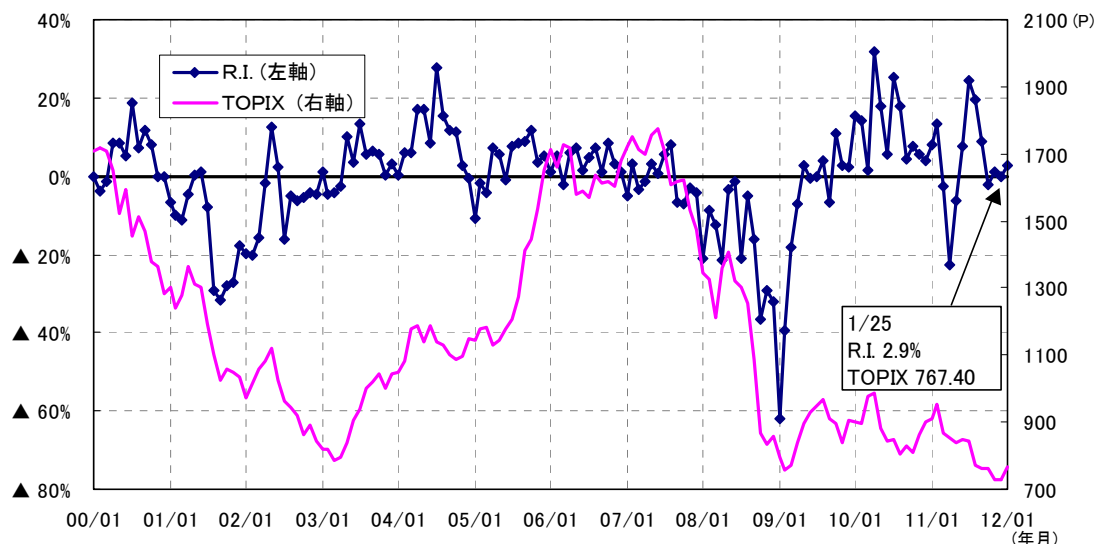
～「製造業」と「非製造業」で明暗が分かれる～

クオンツアナリスト 榮田 育子
ikuko.sakaeda@rc.mhsc-g.com

ポイント

- 東証1部上場銘柄を対象にした企業業績モメンタムを表すリビジョン・インデックス(以降 R.I.)速報値は1月25日現在 2.9%となり、前週比で-0.7p の下落となった。
- 前週比でマイナスになった要因は「製造業」の R.I.がマイナスに転じたことである。一方「非製造業」は前週比でプラスとなり、明暗が分かれる形となった。四半期決算発表は 1/31 に最初のピークを迎えるため、予想修正も 1/31 に集中することが予想される。1月も残り少なくなったが、R.I.の方向性はこれから決まりそうである。

図表1 1月25日現在のR.I.とその推移(東証1部全銘柄)



	R.I. [%]	上方修正 回数・①	下方修正 回数・②	差 (①-②)	修正 回数	修正 銘柄数	上場 銘柄数
東証1部全銘柄	2.9	37	32	5	175	93	1,672
全産業(除く金融)	2.9	37	32	5	175	93	1,564
製造業	▲ 2.5	13	15	▲ 2	79	44	823
素材	▲ 3.8	5	6	▲ 1	26	15	270
加工	▲ 1.9	8	9	▲ 1	53	29	553
非製造業(除く金融)	7.3	24	17	7	96	49	741
金融業	0.0	0	0	0	0	0	108

注: グラフは月末値。2012年1月は25日現在。東洋経済新報社予想を使用。 出所: MSRC 作成

リビジョン・インデックス(R.I.)とは

東洋経済新報社の経常利益予想を用いて、企業業績のモメンタムを計測したものである。経常利益予想は、連結決算銘柄は連結予想、単独決算銘柄は単独予想を使用した。R.I. = (上方修正回数 - 下方修正回数) / 全修正回数を月次で計算。修正回数は業績などの修正が発表された回数(同一銘柄において複数回修正が行われた場合や今期と来期の修正が発表された場合、配当金の変更などの全発表回数)。修正銘柄数は業績などの修正が発表された銘柄数。また、今期予想と来期予想の両方を使用することにより、決算発表時の不連続性を可能な限り抑えて算出する。なお、当分析では、基準日において決算発表が終了している期を前期(実績)と、その翌年決算期を今期(予想)、その翌々年決算期を来期(予想)と定義している。

確定値による詳細レポートは、下記を参照

http://www.mizuho-msrc.com/dynmc/gcnt.php/investment_quants-re.html

最終ページに当資料の利用に関する重要開示事項を掲載していますのでご覧ください。

留意事項

本資料はみずほ証券リサーチ&コンサルティングが、みずほ証券および、またはその関係会社の顧客への情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の有価証券やその関連金融商品の売買を推奨する、勧誘する、あるいは申し込む目的で提供されるものではありません。

ここに記載されているデータ、意見等はみずほ証券リサーチ&コンサルティングがすべて公に入手可能な情報に基づき作成したものではありませんが、みずほ証券リサーチ&コンサルティングはその正確性、完全性、情報や意見の妥当性等を保証するものではなく、また、当該データ、意見等を使用した結果についてもなら補償するものではありません。ここに記載された内容が記載日時以降の市場や経済情勢の状況に起因し妥当でなくなる場合もあります。また、ここに記載された内容が事前連絡なしに変更されることもあります。

本資料は税務、法務、あるいは投資等の助言を提供するものではありません。本資料は個々のお客さまの財務状況や投資目的とは無関係に作成されています。本資料で論じられている統計値、有価証券やその関連金融商品はすべての投資家に適合するとは限りません。特定の投資や投資戦略に関してはお客さまご自身で独自に検討する必要があります。本資料において言及された証券に関連する投資や取引を実行する前にファイナンシャルアドバイザーの助言を受けることをお勧めします。

みずほ証券リサーチ&コンサルティングはいかなる場合においても、本資料を提供した投資家ならびに直接間接を問わず本資料を当該投資家から受け取った第三者に対し、あらゆる直接的、特別な、または間接的な損害等(本資料の使用に直接または間接的に起因したと思われる場合、または本資料の使用上の誤り、あるいは本資料の内容の脱落または誤りによるものを含みますが、これに限定されるものではありません)について、賠償責任を負うものではなく、投資家のみずほ証券リサーチ&コンサルティングに対する賠償請求権は明示的に放棄されていることを前提とします。

過去の実績は将来のパフォーマンスを示唆しないしは約束するものではありません。特に断わりのない限り将来のパフォーマンス予想はみずほ証券リサーチ&コンサルティングが有意と考える要因に基づく推定を表すものです。実際のパフォーマンスは予想と異なることがあります。従って将来のパフォーマンスに関して、いかなる明示的あるいは暗示的な保証もなされることはありません。

みずほ証券リサーチ&コンサルティングは、みずほ証券の子会社であります。ここに記載されたデータ、意見にはみずほフィナンシャルグループあるいはその関係会社に関係するものが含まれる場合があります。それらはすべて公に入手可能な情報に基づくものであり、本資料の作成者はいかなる内部者情報からも遮断されており、そのような情報に基づく情報・事項等は一切含まれてはおりません。

みずほ証券リサーチ&コンサルティングの親会社であるみずほ証券およびその他のみずほフィナンシャルグループの関係会社は、本資料で言及されている企業が発行する、有価証券・有価証券の派生商品等を自己または委託にて取引することがあります。これらの発行会社に対しては各種金融サービスを提供することがあります。

本資料の日本での配布は、みずほ証券リサーチ&コンサルティング、みずほ証券がこれを行います。香港および日本以外のアジア諸国への配布は Mizuho Securities Asia Limited, 12th Floor, Chater House, 8 Connaught Road, Central, Hong Kong, S.A.R., The People's Republic of China がこれを行います。

また本資料の著作権はみずほ証券リサーチ&コンサルティングに属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

**株式会社みずほ証券リサーチ & コンサルティング
投資分析部**

〒103-0027

東京都中央区日本橋1-17-10

TEL (03)5203-6975 FAX (03)5203-6499

E-mail : quants-r@rc.mhsc-g.com

【URL】 <http://www.mizuho-msrc.com/>